

ぶんか

音楽祭だより

第6回津山国際総合音楽祭 9月20日(土)~10月5日(日)

今回の音楽祭は、広報つやま7月号でお知らせしたプログラム以外にも、まだまだ盛りだくさんの内容です。みなさん、ぜひご鑑賞ください。

音楽ビデオ上映会

とき 9月13日(土) 午前10時30分~午後0時40分、
午後1時~3時10分、午後3時30分~5時40分

会場 市立図書館

入場料 無料

内容 「ベニスに死す」(1971年)原作:トーマス・マン、監督:ルキノ・ヴィスコンティ
マーラーの交響曲第5番第4楽章「アダージェット」が効果的に使われています。この曲は、NHK交響楽団の演奏会でも演奏されます

グスタフ・マーラー資料展

9月20日~28日

ウィーン国際マーラー協会の全面的な協力により、オリジナル楽譜や写真、当時のプログラム、思い出の品などを展示します。

会場 文化展示ホール

入場料 無料

<展示品>

交響曲第1番のオリジナル楽譜:1909年、ニューヨーク公演でのチューバのパート譜

交響曲第5番のオリジナル楽譜:第2ファゴットのパート譜

オリジナルプログラム:1907年、第2交響曲「復活」を演奏したウィーンでの演奏会プログラム

思い出の品:マーラーが愛用した金属製のカエルの文鎮、カフスポタンなど



渡邊暁雄イン・メモリアム

9月20日~28日

この音楽祭の生みの親であり、創設音楽監督の故渡邊暁雄の偉業をたたえ、写真や思い出の品などを展示します。

会場 文化展示ホール

入場料 無料

作曲家のアトリエ

9月24日~10月5日

今回の音楽祭では、コンポーザー・イン・レジデンスとして作曲家の三枝成彰氏を迎えます。

みなさんとの交流の場となる

「作曲家のアトリエ」では、三枝成彰の楽譜やCD、写真などを展示します。さらに、平成16年3月に上演予定のオペラ「ジュニア・バタフライ」を現在進行中の作品として本人に紹介していただきます。

また、期間中シンポジウムのパネリストや市内の学校の吹奏楽部・市民合唱団などへ音楽指導も行います。

会場 アルネ・津山4階特設会場

入場料 無料



「三枝成彰が1981年に書いたロックのミサ」

音楽祭のコンポーザー・イン・レジデンスを務める三枝成彰作曲のロック曲を演奏します。

とき 9月30日(火) 午後6時30分開演

会場 グリーンヒルズ津山リージョンセンター

入場料 2,000円[自由席]

<演奏>

シンセサイザー 向谷実、難波弘之、宮城純子
ボコーダー 森本恭正

ほか

音楽祭事務局からのお知らせ

10月4日に開催予定の日本の伝統芸能「新内の世界」は、都合により中止となりました。

すでにチケットを購入された場合は、申し訳ありませんがチケット販売所で払い戻しの手続きをお願いします。

問い合わせ先 津山国際総合音楽祭委員会事務局 ☎24-7744へ

文化展示ホール ☎31-2525

第25回津山ちぎり絵展 9月5日(金)~8日(月)
県北写真展 9月11日(木)~15日(祝)

ヴォーカルアンサンブル津山
第8回定期演奏会

とき:8月31日(日) 午後2時30分開演 ところ:ペルフォーレ津山 入場料:一般券1,000円(当日1,200円) 学生券500円(当日600円) 親子券1,200円(当日1,500円) 未就学児は入場できません。無料託児室あり(予約要) 問い合わせ先:津山文化振興財団☎24-0201へ